みなさんのご参加

[編集·発行]

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 広島市南区皆実町一丁目4-46 南区地域福祉センター内 TEL 251-0525 · 251-0505 FAX 256-0990 E-mail:minami@shakyohiroshima-city.or.jp

平成22年10月31日(日) 10:00~15:30

ふれあい体験

- ・車いす・点字 ·手話
- ・アイマスク ・高齢者擬似体験

あそびの広場

- ・バルーンアート(アンパンマン)
- ・バラのブローチ (新聞を再利用)
- ·昔のあそび
- ・絵手紙 ほか

遊休品 バザー

(南区役所別館) 元気じゃけんみなみ

南保健センター

南区地域福祉センタ

- ·南区医師会
- ·歯科医師会南支部
- ·薬剤師会
- ·看護協会
- 南区スポーツセンター

作業所等の販売コーナー

- ・みどり作業所・ミルキーハウス
- ・元気工房やる気まんまん
- ・トムハウス ·未来館
- ·光清学園
- ・手をつなぐ育成会南区支部
- · 南区身体障害者福祉協会

軽食 喫茶コープ

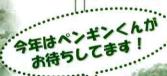
ボランティア活動発表

- ·手話劇
- ・介護劇 など

南区地区(学区) 社会福祉協議会コーナ

- 催:南区ボランティアフェスティバル実行委員会
- 催:南区ボランティア連絡会 社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会
- カ:オタフクソース株式会社

問い合わせ先:南区社会福祉協議会(広島市南区皆実町1-4-46 TEL 251-0525)



◎光猜学園 和太鼓のつどい◎

出汐にある社会福祉法人 光清学園では、昨年9月から職員さんが中心となって、毎月1回和太鼓の練習をしています。職員のみなさんの、「もっと地域の方との交流をはかりたい!」という思いから、大河小学校、翠町中学校、大

河公民館などを通じて地域の方に声をかけ、今年の6月からは「和太鼓の集い」として地域の子どもたちと一緒に太鼓を叩いています。 7月の集いでは、大河小学校やあさひ幼稚園の子どもたちや保護者の方が参加され、バチを手に、「すっとん、すっとん、すっとんとん」「とんつく、とんつく、とんつくつん」とリズムに合わせて太鼓を叩かれていました。

職員の飯田さんは、「10月に開催される南区ボランティアフェスティバルで、地域のみなさんと利用者さんが一緒に太鼓を叩けることを目標にしています!」と話しておられました。初心者、親子での参加も大歓迎です。興味のある方は参加してみませんか?

日時:毎月1回(不定期) 18:00~19:00

場所: 光清苑1Fデイサービス (南区出汐2-3-46)

対象:地域のみなさん、その他、興味のある方はどなたでもどうぞ!

問い合わせ先: 光清学園 (飯田·杠 TEL254-0901)

いっしょに和太鼓を叩いてみませんか?



▲「すっとん、すっとん、すっとんとん」のリズムで

現在、南区には74のふれあい・いきいきサロンがあり、地域のふれあいの場づくりを進めています。そんな 区内の様々なサロンの取り組みの様子を紹介していきたいと思います。





▲何の曲を歌おうかねぇ~

似島カラオケサロン

『わ』になって歌おう♪

今回は、似島集会所で取り組まれている「ふれあいカラオケサロン」を紹介します。

このサロンでは参加された人それぞれが好きな歌を大声で歌いながら、ふれあい、楽しい時を過ごし、笑顔が絶えません。中には、CDを持ち込まれる方もいました。

サロンに参加されている人たちは皆さんお元気で、カラオケは人前で歌うことで、人を意識することができる上、大きな声を出すことができるので健康づくりにも役だっているのではないかと思います。

また、地区社協だけではなく、民生委員、老人クラブ、公民館、 地区内の高齢者施設などとも連携し、地域が一体となって取り組みを進めています。

「家でテレビばかり見て過ごしていたことを思うと、みんなとふれあえて、とても嬉しい」と楽しそうに言われる方もいます。

今後について、似島地区社協の向江会長にお聞きしたところ「これから、もっと回数も増やし、もっといろいろな人が参加し、楽しめるようにし、地域の「わ」を広げていきたい」と言われていました。

「座・ソーラン」ではじめよう!!

住みなれた地域で安心して暮らしていくための関心ごととして「健康」がよく挙げられます。

長く健康でいて、地域で安心して暮らしていくためのコツを佐伯区の河内地区社会福祉協議会の取り組みから 学びましょう!!



▲皆で「座・ソーラン」!!

①日 時/平成22年10月28日(木)10:00~12:00

会 場/広島市宇品老人いこいの家(広島市南区宇品御幸4-12-13)

共 催/宇品西地区社会福祉協議会 広島市宇品・似島地域包括支援センター 広島市南区社会福祉協議会

②日 時/平成22年11月11日(木)10:00~12:00

会 場/広島市東雲老人福祉センター(広島市南区東雲3-16-32)

共 催/比治山学区社会福祉協議会 広島市段原地域包括支援センター 広島市南区社会福祉協議会

- ■内容・講演「健康で地域で安心して暮らしていくためのコッ」
 - ・体験「ガンバルーン体操」をやってみよう!!
 - ・体験 「座・ソーラン」 を踊ってみましょう!!

講 師・河内地区社会福祉協議会 山崎 美雪 さん

・「ざ・こうちーず」 の皆さま

- ■対 象 概ね60歳以上の方
- ■参加費 無料
- ■定 員 各会場30名程度(先着順です)

■お問合せ・お申込み方法等 社会福祉法人

広島市南区社会福祉協議会まで お電話でお申込みください。

T734-8523

広島市南区皆実町1-4-46

南区役所別館内

電話(082)251-0525

受講生募集中!! 精神保健福祉ボランティア養成講座

こころの病について理解を深め、こころの病がある人たちが通っている共同作業所などで支援をしてみませんか?

月日	内 容	講師
11月11日(木) 13:30~15:30	お話「心の病を理解しよう」	松田病院 院長 松田 文雄 氏
11月17日(水) 13:30~15:30	お話「心の病を抱える人への接 し方」と地域生活支援センター ふれあいメンバーの体験談	地域生活支援センターふれあい 施設長 原田 葉子氏 地域生活支援センターふれあいメンバー
11月25日(木) 13:30~15:30	地域の共同作業所を見学しよう	トムハウス・みどり作業所 ミルキーハウス
12月2日(木) 13:30~15:30	お話「ボランティア活動の実際」 「ボランティア活動とは」	ボランティアグループ とちの実 区社協職員

会場:南区地域福祉センター 3階 ボランティア研修室

定 員:30名(先着順)

対象:南区居住でボランティア活動に関心のある方共催:南保健センター・広島市南区社会福祉協議会

問い合わせ・申し込み先

南保健センター・保健指導係 TEL:250-4133 広島市南区社会福祉協議会 TEL:251-0525

※託児が必要な方はお問い合わせください。

今年も共同募金運動がスタートします!

●スローガン:「じぶんの町を良くするしくみ。」

●運動期間:平成22年10月1日~12月31日



22年度南区目標額

15,194,000_F

共同募金について、「幸せ」と「豊かさ」をわかちあえる福祉の充実のために、みなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

御存知ですか!!

認知症状の1つである徘徊(はいかい)により行方不明になった高齢者等を早期発見し保護するための仕組みです。 公共機関、タクシー会社、コンビニエンスストアなどのネットワーク協力機関の連絡網を通して一斉に捜索します。

また、登録された高齢者等が徘徊により警察に保護された場合も、

速やかにご家族に連絡することができます。

《利用される場合は事前登録をしましょう》

徘徊する人の特徴を、事前に、南区健康長寿課に登録しておけば、 行方不明になった時に、より早く依頼ができます。

事前登録のための「連絡票」は、区役所健康長寿課にあります。 登録される時には、最近写された写真(2枚)も一緒にご提供く ださい。

実際に行方不明になった場合は、広島南・広島東警察署に外出 時の服装などの情報を含めて、できるだけ早く連絡してください。

問い合わせ先:南区健康長寿課(電話250-4109)



「体験!」「発見!!」「ほっとけん!!!」

やさしさ発見プログラムを活用して 「認知症サポーター養成講座」を開催

「やさしさ発見プログラム事業」は、子どもから大人までを対象とした福祉教育を生涯学習として実施するもので、 小・中学校、地区社協、企業などに「体験!発見!!ほっとけん!!!」の学習過程による体験型学習の開催を支援してい ます。その中でも、誰もが安心して暮らせるまちづくりの一環として「認知症」への理解を深め、地域で支えあえる ようにと「認知症サポーター養成講座」での本プログラムの活用を進めています。

昨年度、段原地区社協では、「認知症や障害のある人を地域でサポートしていく」ことを目的に認知症・障害者理 解講座が開催されました。「認知症サポーター養成講座」が行われ、「気になるお年寄りに声をかけたり、閉じこも りがちの人に外出の機会を与えてあげることが必要」という「ほっとけん!!!」気持ちを確認することができました。

皆さんの地域でも、やさしさ発見プログラムを活用し、誰もが安心して暮らせるまちづくりに一歩踏み出してみ ませんか!!

プログラムの一例

○認知症の理解(認知症サポーター養成講座)

体験の場づくり!!

- ○専門家から認知症についてお話を聞き、症状や対応方法について教わる。
- ○地区の高齢者の現状を知る。(認知症アドバイザー、高齢者施設職員、介護者など)

課題 (気づき) の発見!!)

- ○地域、町内会における高齢者との関わり方がわかった。
- ○認知症を支えている家族への声かけの必要性を感じた。
- ○気づきが大切であり、近所付き合い、関係作りが必要である。

ほっとけん気持ち!!

- ○認知症サポーターをもっと養成しよう。
- ○参加者への定期的活動(研修)へ動き始めた。
- ○新たなボランティア活動(気になるお年寄りへの声かけ)につながった。
- ○地域にある高齢者施設との関わりを深めた。

すすむ福祉(幸せ)のまちづくりプラン~作成中~

現在、区内の多くの地(学)区社協では、誰もが安心してこころ豊かに暮らしていけるまちづくり計画を作成中です。 つながりとささえあいを核にしたまちづくりの計画です。

南区では、すでに7地区においてまちづくりプランを策定され、様々な 取り組みが進められています。今回は昨年度からまちづくりプランの策定 に取り組まれている比治山地区の取り組みの様子を紹介いたします。

まちづくりプランは、実効性のある計画づくりを地域で取り組んでいきたいと、各種団体で実際に様々な取り組みを進めている人たちで、策定作業を進めていきたいと協力をお願いしました。そのお陰で策定会議は、若い方をはじめ、多様な階層の方が参加され、活気のある会議になっています。



▲会議のルールを皆さんで、確認します

また、誰もが発言しやすい会議とするため、会議のルールを皆で決め、会議の度に皆が見えるところに張り出し、 確認するという工夫もされています。

▲皆さん、熱心に話し合われています

比治山地区社協の山口地域福祉推進委員さんも「活気のある会議ができているお陰で、今まで以上に地域の関係づくりが進んでいる」と言われます。

また「計画を実施していく中で一つでも二つでも比治山地区ならではの取り組みを進めていきたい」と同協議会の戸井会長も意欲的に言われていました。

アンケートなどによる地域の状況把握も終わり、これから具体的な取り 組みについて、地域の皆さんと話し合われます。今後、どのような計画が 作られるのか楽しみです。

地域の足を確保して、安心して住めるまちづくりを!!

黄金山地区は、坂道が多い地形でありながら、バス停が遠く路線バスの利用が難しい地区です。

平成18年度に誰もが安心して暮らすための計画、「福祉のまちづくりプラン」策定の取り組みが始まり、アンケートなどで地域の人びとに生活のしづらさなどの情報を集めた結果、65歳以上の人が全人口の28%を占め、急速に高齢化が進んでいることもあり、「買い物や通院に不便」という声が圧倒的でした。

このことをきっかけに、平成20年2月に、黄金山地区社会福祉協議会が中心となって乗合タクシーの導入に向けて検討を進め、平成21年6月に黄金山地区社会福祉協議会、カープタクシー、広島市で「黄金山地区生活交通支援協議会」を立ち上げ、10月1日から平日2路線での実験運行がはじまりました。

当初、乗客は採算ラインの90人に届きませんでした。そこで、便数を増やしたり、手を挙げれば停留所以外でも乗車できるフリー乗車区間を導入したことなどもあり、徐々に利用者数も増加し、引き続きカープタクシーの協力も得られる見通しとなり、9月末の実験期間終了後も路線を細分化し継続運行することを決定しました。

継続する10月からも運行日や本数、運賃は同じにする一方、コースは6路線に細分化。停留所も4箇所増やし、27箇所とすることになりました。

黄金山地区社会福祉協議会の利田会長は「チラシを配るなどの利用促進や広告収入の確保で安定運行を目指す」と話されていました。



▲乗って楽チン、使って楽チン!! 皆さんのご乗車をお待ちしています。

南区社協では、つぎのような浄財をお受けいたしております。

- ●誕生日・結婚・快気・創業祝い・香典返しなど
- ●町内会・職場・会社での各種募金
- ●チャリティーバザーの収益金など

(返礼に代えるハガキの印刷の斡旋を行っています。)

社会福祉法人にご寄付いただいた場合は寄付金控除の対象となります。お寄せいただいたご寄付は、下記の福祉のまちづくり推進のために活用させていただきます。

「主な自主財源の事業」

- ○地域福祉活動推進事業
 - ・地区(学区)社協活動の援助(いきいきサロン活動費等)
- ○ボランティア活動推進事業
 - ボランティアセンターの運営
- ○心配ごと相談事業
- ○福祉事業
 - ·老人福祉事業 ·児童福祉事業
 - ·障害児(者)福祉事業
- ○広報事業
- ●お申し込み・お問い合わせ 社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 電話251-0525

ご寄付 ありがとうございました

皆様からのご寄付は、南区内の地域福祉活動の推進に有効に 活用させていただきます。

《平成22年6月17日~平成22年8月26日》

●寄付金

財団法人 多山報恩会 様(中区)

加笠 幸江 様 (宇品海岸)

社団法人 広島南法人会 様(皆実町)

●物品寄付

《アルミ・使用済み切手・使用済みバスカード等》

スウィング 様(西本浦町)

仁保小学校 様

仁保中学校 様

広島東雲二郵便局 様

皆実町中通り商店会 様

有限会社 クボタ時計宝飾店 様

川島 好晴 様(仁保)

岡田 憲明 様 (東本浦町)

平川加恵子 様(北大河町)

中川 佳子 様 (宇品東)



賛助会員を募集しています!

南区社会福祉協議会では、誰もがいきいきと安心して暮らせる『福祉のまちづくり』に取り組んでいます。

いただいたお金は、地域で取り組まれている「ふれあいいきいきサロン」の取組みの財源として地域へ還元させていただいています。南区の福祉をますます充実させていくためにも、みなさまのご協力をお願い申し上げます。

■賛助会員(個人・団体)

H21…50件 68口(H21年度実績) H22…24件 45口(H22.8.26現在)

■賛助会員(個人・団体)

- •1口 1,000円
- 何口でもご加入いただけます。
- ・ご加入については下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 〒734-8523 広島市南区皆実町1-4-46

TEL082-251-0525

FAX082-256-0990

困りごとはありませんか、お気軽にご相談ください

高齢や障がいにより判断力が低下し、金銭の管理などに不安がある方へのサービス「かけはし」に関しての相談や、毎日の暮らしの中での心配ごとなどを専任の相談員(総合相談員)がお聞きいたします。

また、高齢や障がいなどの理由で外出が困難という人たちへは、 専任の相談員(総合相談員)や必要に応じて 法律などの専門家が訪問いたします。

<心配ごと相談>

- ●総合相談 毎週月曜日~金曜日 9:00~17:00
- ●場 所 南区役所別館3階 (南区皆実町一丁目4-46)
- ●電 話 (082)251-0525



専任相談員 (総合相談員)が お聞きします。

<福祉サービス利用援助事業「かけはし」>

- ●お手伝い ①福祉サービスを利用される時のお手伝い
 - の内容 ②日常的な金銭管理のお手伝い
 - ③通帳などのお預かりサービス
 - ④郵便物の確認 など
- ●利 用 料 ①日常的金銭管理サービス 訪問1回につき1,500円 ②通帳などのお預かりサービス 1ヶ月1,500円
 - (生活保護世帯の方は、利用料は無料です。)
- *相談は無料です。

この広報紙は、

共同募金の財源により作成いたしました。

